

ネットやゲーム依存防げ

富士親子ら家庭での具体策学ぶ

ふじのくに地域・大
学コンソーシアムは11
日、「子どものための
ネット・ゲーム依存防
止講座」を富士市八代
町の市教育プラザで開
いた。全3回の大学連
携講座の初回。静岡大
教育学部の塩田真吾准
教授の指導で親子や教
育関係者が、家庭での
インターネットやゲー
ム依存の予防方法を学
ぶ。

オンラインを含めて
約120人が参加し
た。4〜5人のグルー
プで話し合いを交えな
がら、依存の定義や時
間管理の方法、子ども
にルールを守ってもら
うための工夫などへ理
解を深めた。

塩田准教授は、ルー
ルを守る指導には、他
人の命令による他律と
自分の意思で判断する
自律があると説明した
上で、「将来を考えて
自律の力を高める必要
がある」と強調した。

24時間の時間の使い方
を記録し、ゲームなど
に費やす時間を見える
化するほか、ルールを
決めた際に守れない状
況を挙げてみるなど、
具体的な方法を紹介し
た。



ゲームの依存についてグループで話し合う参加者
＝富士市の市教育プラザ

講座は11月に浜松市
内、12月に沼津市内で
もそれぞれ開く。
(富士支局・中川琳)